

2023年度
中京大学 教職センター活動報告

2024年9月
教職センター

<報告内容>

はじめに

- | | |
|-----------------------------|-------|
| 1. 免許状取得者数 | P. 3 |
| 2. 教育実習の状況 | P. 8 |
| 3. 介護等体験の実施状況 | P. 10 |
| 4. 教員採用試験結果 | P. 11 |
| 5. 各種教員採用試験支援内容 | P. 13 |
| 6. 教職センター委員会・教職センター会議等の活動記録 | P. 15 |
| 7. その他資料 | P. 16 |

はじめに

本学で教職課程を履修する学生の多くは、能力も高く、大変熱心に受講しています。同時に、教員の働き方改革・待遇改善の取り組みや部活動の地域移行など、教職を取り巻く環境は大きな変化の中にあります。学生の中には環境の変化に戸惑いや不安もあるようですが、教員職と行政職とで力を合わせて教職を志す学生を支えています。

2024年度には、教育実習及び教員採用試験の一か月前倒し、採用試験の3学年時の早期受験等、教員数確保のための一連の取り組みが始まります。これにより教育実習と採用試験が連続し、4年の春学期の連休直後に大きなイベントが集中することとなります。この改革による教員確保の効果は不透明ですが、教職センター長としては、学生のみなさんが自分の力を十分に発揮して、前向きに乗り越えてくれるものと信じています。

さて、本報告にあるように、本学における2023年度の教員免許取得者は、264名でした（大学院含む）。前年度より42名の増加であり、多くの学生のみなさんが各学校種の教員免許を取得されました。他方で、教員採用試験の結果は、現役・既卒者合わせて195名であり、昨年度より5名の増加にとどまりました。この結果を踏まえて、引き続き、状況の分析やサポートの在り方の見直しなどを進める必要があると認識しています。

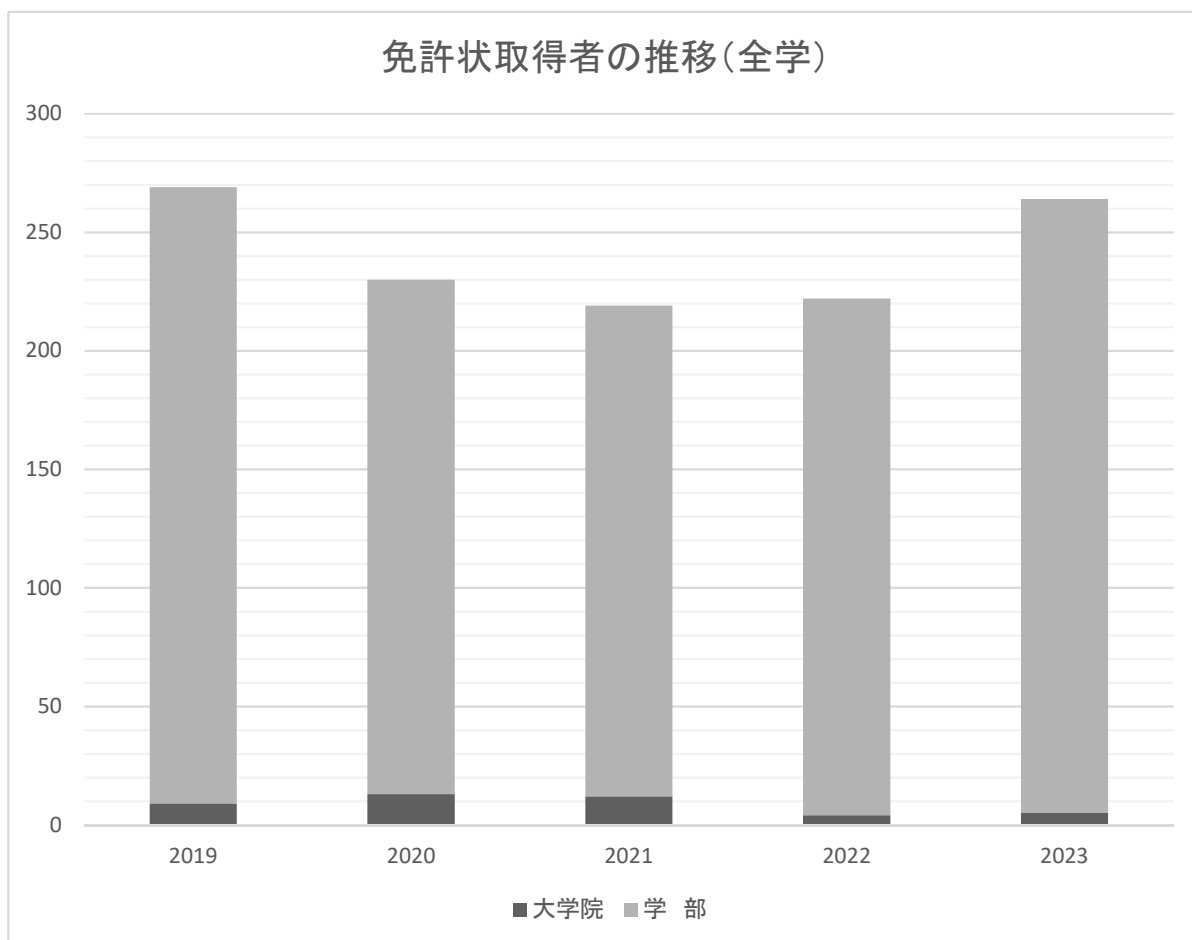
2024年は、大学開学70周年の記念の年となります。教職センターにおいては、変化する教職の環境の中、これまでと同様に円滑な教職課程の運営に努めるとともに、教職科目の一層の充実ときめ細かな学生支援を行ってまいります。それにより、教職を目指す学生の「夢の実現」をサポートするとともに、教職課程を通じて大学のさらなる発展に貢献してまいります。

2024年7月31日

教職センター長 久野 弘幸

1. 免許状取得者数

1-1. 免許状取得者の推移



年度	2019	2020	2021	2022	2023
大学院	9	13	12	4	5
学部	260	217	207	218	259
合計	269	230	219	222	264

免許状取得者数については、ここ数年減少の傾向にあったが、2022年度、2023年度と増加に転じており、主に文学部とスポーツ科学部で増加している。免許状取得者数が減少傾向にあった時期と変わらず学生に対し、教職課程履修を容易なものとして捉えず、本当に教職に就く意思があるかをガイダンス等で指導を行っている。学生が入学した2020年は新型コロナの流行が始まった年である。

現状、一般企業の就職内定率が好調であり、教員の労働実態を懸念する「教員離れ」も続いている。教員採用試験の早期化などが実施されている。引き続き教師の魅力を伝えつつ、きめ細かな支援を継続していく必要があると考える。

1-2. 免許種類別取得者数

学部

2023年度

免許状の種類	件数	教科別内訳	
		教科	件数
中学校教諭1種免許状	246	国語	19
		社会	35
		保健体育	182
		外国語(英語)	10
高等学校教諭1種免許状	269	国語	21
		地理歴史	21
		公民	26
		書道	3
		保健体育	183
		工業	2
		商業	3
		外国語(英語)	10
計	515		
申請者の人数(実人員)		259名	

※免許申請数をもとに算出

大学院

2023年度

免許状の種類	件数	教科別内訳	
		教科	件数
中学校教諭専修免許状	5	国語	0
		社会	0
		保健体育	5
		外国語(英語)	0
高等学校教諭専修免許状	5	国語	0
		書道	0
		地理歴史	0
		公民	0
		保健体育	5
		外国語(英語)	0
計	10		
申請者の人数(実人員)		5名	

※免許申請数をもとに算出

科目等履修生 ():社会人内数

中学校教諭1種免許状 : 保健体育3件 (0件)
 高等学校教諭1種免許状 : 保健体育3件 (0件)
 中学校教諭専修免許状 : 保健体育1件 (0件)
 高等学校教諭専修免許状 : 保健体育1件 (0件)

実人員4名 (0名)

1-3. 学部別免許取得者数の推移

教員免許状取得者数及び件数について（学部）

学部学科	区分	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
文学部 日本文学科	実人数	18	15	8	6	15
	中一種免（国語）	16	13	8	5	15
	高一種免（国語）	17	15	8	6	15
	高一種免（書道）	1	1	5	1	2
文学部 言語表現学科	実人数	4	10	3	7	6
	中一種免（国語）	4	8	3	6	4
	高一種免（国語）	4	10	3	7	6
	高一種免（書道）	0	3	0	2	1
文学部 歴史文化学科	実人数	9	11	11	10	13
	中一種免（社会）	7	11	11	10	11
	高一種免（地歴）	7	10	11	10	12
国際英語学部 国際英語学科 国際英語キャリア専攻	実人数	7	3	2	4	
	中一種免（英語）	7	3	2	4	
	高一種免（英語）	7	3	2	4	
国際英語学部 国際英語学科 英語圏文化専攻	実人数	5	2	0	0	
	中一種免（英語）	5	2	0	0	
	高一種免（英語）	5	2	0	0	
国際英語学部 国際英語学科 国際学専攻	実人数	2	0	3	2	
	中一種免（英語）	2	0	2	2	
	高一種免（英語）	2	0	3	2	
国際学部 言語文化学科 複言語・複文化専攻	実人数					2
	中一種免（英語）					2
	高一種免（英語）					2
国際学部 言語文化学科 英米学専攻	実人数					8
	中一種免（英語）					8
	高一種免（英語）					8
国際教養学部 国際教養学科	実人数	3	2	0	2	
	中一種免（社会）	3	2	0	1	
	高一種免（地歴）	2	2	0	2	
	高一種免（公民）	0	1	0	1	
心理学部 心理学科	実人数	1	1	2	3	3
	中一種免（社会）	1	1	2	3	3
	高一種免（公民）	0	1	1	1	2
現代社会学部 現代社会学科 社会学専攻	実人数	9	6	6	8	8
	中一種免（社会）	9	6	6	8	8
	高一種免（公民）	7	6	2	6	7
現代社会学部 現代社会学科 コミュニティ学専攻	実人数	4	2	2	11	4
	中一種免（社会）	4	2	2	11	1
	高一種免（公民）	2	2	1	10	4

教員免許状取得者数及び件数について（学部）

学部学科	区分	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
法学部 法律学科	実人数	9	4	2	3	4
	中一種免（社会）	9	4	2	2	4
	高一種免（地歴）	9	4	2		
	高一種免（公民）	5	3	2	3	4
総合政策学部 総合政策学科	実人数	3	5	0	5	4
	中一種免（社会）	3	5	0	4	4
	高一種免（地歴）	2	5	0	4	3
	高一種免（公民）	2	4	0	3	4
経済学部 経済学科	実人数	7	5	4	8	7
	中一種免（社会）	5	4	4	6	4
	高一種免（地歴）	4	3	4	6	6
	高一種免（公民）	3	2	4	5	5
	高一種免（商業）	1	1	2	2	3
経営学部 経営学科	実人数	5	3	4	6	0
	中一種免（社会）	3	2	0	3	0
	高一種免（地歴）	2	3	1	2	0
	高一種免（公民）	2	1	1	2	0
	高一種免（商業）	2	1	3	6	0
工学部 電気電子工学科	実人数	0	1	0	0	2
	高一種免（工業）	0	1	0	0	2
スポーツ科学部 スポーツ教育学科	実人数	85	82	72	76	92
	中一種免（保健体育）	85	82	71	76	92
	高一種免（保健体育）	85	82	72	76	92
スポーツ科学部 競技スポーツ科学科	実人数	71	54	70	59	72
	中一種免（保健体育）	71	54	67	59	71
	高一種免（保健体育）	71	54	70	59	72
スポーツ科学部 スポーツ健康科学科	実人数	18	11	18	8	19
	中一種免（保健体育）	18	11	18	8	19
	高一種免（保健体育）	18	11	18	8	19
免許状取得者数（実人数）		260	217	207	218	259

※法学部 高一種免（地歴）… 2019年度に課程取り下げ

※国際英語学部、国際教養学部 … 2020年度より募集停止

※国際学部 … 2020年度開設

教員免許状取得者数及び件数について（大学院）

研究科専攻	区分	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
文学研究科 日本文学・日本語文化 専攻	実人数	0	1	2	0	0
	中専免（国語）	0	1	2	0	0
	高専免（国語）	0	1	2	0	0
	高専免（書道）	0	1	0	0	0
文学研究科 歴史文化専攻	実人数	3	0	1	0	0
	中専免（社会）	0	0	0	0	0
	高専免（地歴）	3	0	1	0	0
国際英語学研究科 国際英語学専攻	実人数	0	0	0	0	0
	中専免（英語）	0	0	0	0	0
	高専免（英語）	0	0	0	0	0
心理学研究科 実験・応用心理学専攻	実人数	0	0	0	0	0
	高専免（公民）	0	0	0	0	0
心理学研究科 臨床・発達心理学専攻	実人数	0	0	0	0	0
	高専免（公民）	0	0	0	0	0
社会学研究科 社会学専攻	実人数	0	0	0	0	0
	中専免（社会）	0	0	0	0	0
	高専免（公民）	0	0	0	0	0
法学研究科 法律学専攻	実人数	0	0	0	0	0
	中専免（社会）	0	0	0	0	0
	高専免（公民）	0	0	0	0	0
経済学研究科 経済学専攻	実人数	0	0	0	0	0
	中専免（社会）	0	0	0	0	0
	高専免（公民）	0	0	0	0	0
経営学研究科	実人数	0	0	0	0	0
	高専免（商業）	0	0	0	0	0
情報科学研究科 情報科学専攻	実人数	0				
	中専免（数学）	0				
	高専免（数学）	0				
	高専免（情報）	0				
情報科学研究科 メディア科学専攻	実人数	0				
	高専免（情報）	0				
スポーツ科学研究科 スポーツ科学専攻	実人数	6	12	9	4	5
	中専免（保健体育）	6	12	9	4	5
	高専免（保健体育）	6	12	9	4	5
免許状取得者数（実人数）		9	13	12	4	5

※情報科学研究科 … 2019年度より募集停止

※スポーツ科学研究科 … 2021年より体育学研究体育学専攻から名称変更

2. 教育実習の状況

2-1. 学部別教育実習者数

年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
実施者数	277名	218名	241名	267名	255名

2023年度

学部	時期	前期 (5~7月)	後期 (8~12月)	合計人数	備考
日 本 文 学 科		14	1	15	
言 語 表 現 学 科		7	0	7	
歴 史 文 化 学 科		14	0	14	
言 語 文 化 学 科 複言語・複文化学専攻		2	0	2	
言 語 文 化 学 科 英 米 学 専 攻		9	1	10	
心 理 学 科		3	0	3	
法 律 学 科		8	1	9	
総 合 政 策 学 科		4	0	4	
経 済 学 科		5	2	7	
経 営 学 科		0	0	0	
現 代 社 会 学 科		14	0	14	
電 気 電 子 工 学 科		2	0	2	
ス ポ ー ツ 教 育 学 科		62	5	67	
競 技 ス ポ ー ツ 科 学 科		68	14	82	
ス ポ ー ツ 健 康 科 学 科		19	0	19	
総 計		231	24	255	

※科目等履修生、小学校および特別支援学校への教育実習数、教職辞退者を除く

大半の学生が例年通り春学期に教育実習を行った。本年度は新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたこともあり、新型コロナウイルス感染症の影響による実習期間の変更や短縮もほぼ見られず、本学教員による教育実習巡回指導も多くが実施されるなど、本来の教育実習の形に戻ってきた。

2024年以降は、教員採用試験の実施時期が早まることにより、教育実習の実施時期が見直されることが想定されるため、各自治体の教育現場や教員採用試験の動向に注視していくことが求められる。学生の混乱を招かないよう、慎重に情報提供を行うよう努める。

2-2. 都道府県別・校種別教育実習者数

2023年度

都道府県	教育実習者数
愛知	150
三重	19
岐阜	12
静岡	11
北海道	0
青森県	1
岩手県	0
宮城県	2
秋田県	1
山形県	1
福島県	0
茨城県	1
栃木県	1
群馬県	0
埼玉県	1
千葉県	2
東京都	0
神奈川県	1
新潟県	1
富山県	3
石川県	4
福井県	2
山梨県	0
長野県	7
滋賀県	1
京都府	3
大阪府	4
兵庫県	6
奈良県	1
和歌山県	1
鳥取県	2
島根県	1
岡山県	1
広島県	1
山口県	2
徳島県	2
香川県	0
愛媛県	1
高知県	2
福岡県	2

都道府県	教育実習者数
佐賀県	1
長崎県	1
熊本県	1
大分県	1
宮崎県	0
鹿児島県	0
沖縄県	1
総計	255

2023年度

校種	教育実習者数
中学校	96
中学・高等学校	5
高等学校	154
総計	255

3. 介護等体験の実施状況

3-1. 介護等体験(社会福祉施設)実施者数

年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
実施者	251名	270名※	265名※	283名※	373名※

※2020年度～2023年度実施者数は代替措置を行い、認定を受けた学生数

2023年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、介護等体験を文部科学省が特例的に定めた代替措置にて現地体験の替わりとした。また、2021年度にスポーツ科学部の改組があり、2学科新設と入学定員増により履修者が100名近く増加している。

2024年度は、代替措置ではなく通常実施の予定である。

3-2. 介護等体験(特別支援学校)実施者数

年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
実施者	252名	270名※	265名※	283名※	373名※

※2020年度～2023年度実施者数は代替措置を行い、認定を受けた学生数

社会福祉施設と同様に、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、介護等体験を文部科学省が特例的に定めた代替措置にて現地体験の替わりとした。また、2021年度にスポーツ科学部の改組があり、2学科新設と入学定員増により履修者が100名近く増加している。

2024年度は、代替措置ではなく通常実施の予定である。

4. 教員採用試験結果

4-1. 教員採用試験結果 (県別)

2023年度 現役 2024年1月18日現在(含補欠)

都道府県市	小学校	中高					中学校					高等学校										特別支援			合計	2022年度						
		国語	英語	保体	社会	数学	不明	国語	英語	社会	数学	保体	不明	国語	英語	地歴	公民	福祉	数学	情報	商業	工業	保体	不明			幼	小	中高	養護	不明	
北海道																														1	0	
札幌市																															0	0
山形県																															0	0
茨城県																															0	6
埼玉県																															0	0
さいたま市																															0	0
東京都		1																													1	0
千葉県																															0	0
神奈川県								1		1					2																4	6
横浜市		4																													4	4
川崎市																															0	0
新潟県																															0	0
新潟市																															0	0
石川県		1																													1	3
長野県																															0	0
富山県				1																											1	0
福井県																															0	2
静岡県																															0	3
静岡市																															0	1
浜松市																															1	1
磐田市										1																					0	0
愛知県		9						6	3	5		4		3	1												3			34	21	
名古屋市		4								1		2				1							1							9	9	
岐阜県		1						1		1																					4	2
三重県				1																											1	0
滋賀県																															0	1
和歌山県																															0	0
京都府		1																													1	0
京都市																															0	0
大阪府																															0	0
大阪市																															0	0
堺市																															0	0
兵庫県																															0	0
神戸市																															0	0
広島県																															0	1
広島市																															0	0
山口県																															0	0
香川県																															0	0
高知県																															0	0
福岡県		1										1																			2	1
熊本市																															0	0
長崎県																															0	0
合計		20	2	0	2	0	0	8	3	9	0	7	0	5	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	4	0	0	64	61	
2022年度		27	1	1	1	1	0	0	5	6	5	0	10	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	61		

既卒者 ※都道府県市教育委員会及び個人の報告等により確認できた教職支援係集計です。合計欄「-」は不明

都道府県市	小学校	中高					中学校					高等学校										特別支援			合計	2022年度						
		国語	英語	保体	社会	数学	不明	国語	英語	社会	数学	保体	不明	国語(含書)	英語	地歴	公民	福祉	数学	情報	商業	工業	保体	不明			幼	小	中高	養護	栄教	不明
北海道		1																													1	1
札幌市																															0	1
青森県																															0	0
岩手県																															0	0
宮城県・仙台市		1																													1	0
秋田県																															0	0
山形県																															-	-
福島県																															0	0
茨城県		1																													1	1
栃木県																															0	0
群馬県												1																			1	0
埼玉県																															0	0
さいたま市																															0	0
千葉県・千葉市		1																													1	0
東京都		2		1																											3	0
横浜市		2																													2	1
川崎市																															0	0
神奈川県											1			1	1																3	0
相模原市																															0	0
新潟県																															0	0
新潟市																															0	1
富山県		1																													1	1
石川県																															-	-
福井県		2																			1						1				4	3
山梨県																															0	2
長野県																															0	7
岐阜県										4		1		1		1										1				10	9	
静岡県												1									1									3	4	
静岡市												1																			1	2
浜松市		2						1		1																					4	1
愛知県		11							1	5	1	12		1	1				1	1							11			52	54	
名古屋市		5				1				3		2								1							3			15	13	
三重県		4																		1						1				7	7	
滋賀県													1																		3	2
京都府																																

4-2. 教員採用試験結果(校種別)

※公立学校のみ

年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
全合格者数	237名	216名	209名	190名	195名
中学校	79名	90名	79名	72名	72名
高等学校	36名	35名	35名	22名	36名
中学校・高等学校	9名	9名	3名	9名	8名
小学校	73名	60名	72名	61名	55名
特別支援学校	40名	22名	20名	26名	24名
その他(養教・校種不明)	0名	0名	0名	0名	0名

現役・既卒者を合計し、毎年約200名の合格者を輩出しており、その合格自治体は東海圏以外にも、関東・関西圏も含めて全国に渡っている。2023年度は2022年度に比べ、合格者数が約5名増加したが、依然として減少傾向にある。2024年度以降は、教員採用試験の実施時期の早期化や早期受験(3年次に1次試験が受験可能)が多く自治体で実施されるなど、教員採用試験は過渡期を迎えている。その影響を受け、今後3年生の受験者数、併願受験数、ひいては合格者数がどのような数字となっていくのか、動向を注視していく必要がある。

4-3. 教員採用試験結果(現役学部別)

()実数

2023年度	文			心理	法	経済	経営	工	国際英語			国際		総合政策	国際教養	現代社会	工		スポーツ科			大学院	合計		
	日本文	言語表現	歴史文化	心理	法律	経済	経営	電気電子工	国際英語 キャリア	英語圏文化	国際学専攻	複言語・ 複文化学	英米学	総合政策	国際教養	現代社会	情報システム	情報メディア	スポーツ教育	競技スポーツ科	スポーツ健康科				
高校	4(2)	1	1										1								2			9(7)	
中学	8(7)		4(3)	1	1								3	1		2					5		2	27(25)	
中・高		2																			1			3	
小学校																						21(17)		21(17)	
小・中																									
特別支援																						3(2)	1		4(3)
合計	12(9)	3	5(4)	1	1								4	1		2						32(27)	1	2	64(55)
名古屋/豊田	27(23)														37(32)										

()実数

2022年度	文			心理	法	経済	経営	工	国際英語			国際		総合政策	国際教養	現代社会	工		スポーツ科			大学院	合計		
	日本文	言語表現	歴史文化	心理	法律	経済	経営	電気電子工	国際英語 キャリア	英語圏文化	国際学専攻	複言語・ 複文化学	英米学	総合政策	国際教養	現代社会	情報システム	情報メディア	スポーツ教育	競技スポーツ科	スポーツ健康科				
高校	1																							1	2
中学	1	4(2)	2				1			5(3)	1					2					8(6)	2(1)			27(20)
中・高		1		1						1											1				3
小学校																6(3)						21(14)			27(17)
小・中																									
特別支援																						2(1)			2(1)
合計	2	5(3)	2	1			1			6(4)	1					8(5)						32(22)	2(1)		61(43)
名古屋/豊田	18(14)														42(28)						1				

※大学院 スポーツ科学研究科1名

()実数

2021年度	文			心理	法	経済	経営	工	国際英語			国際		総合政策	国際教養	現代社会	工		スポーツ科			大学院	合計		
	日本文	言語表現	歴史文化	心理	法律	経済	経営	電気電子工	国際英語 キャリア	英語圏文化	国際学専攻	複言語・ 複文化学	英米学	総合政策	国際教養	現代社会	情報システム	情報メディア	スポーツ教育	競技スポーツ科	スポーツ健康科				
高校	2(1)										1	1										2			6(5)
中学	6(5)	1	2(1)							1												14(11)	4	1	29(24)
中・高																									
小学校			2(1)													3(2)						26(14)			31(17)
小・中																									
特別支援																						1			1
合計	8(6)	1	4(2)							1	1	1				3(2)						43(28)	4	1	67(47)
名古屋/豊田	16(12)														51(35)										

()実数

2020年度	9(8)	3(2)	3(2)	2(1)	1	1	1	1		1					1	2						48(33)	3	1	77(58)
名古屋/豊田	23(19)														54(39)										

()実数

2019年度	7(5)	3(2)		1	5(2)	1	1			2	1	1			1	1	6(5)					35(23)	11(7)	2	2(1)	80(56)
名古屋/豊田	24(18)														54(37)						2(1)					

※大学院 体育学研究科1名(複数合格)

傾向としては、スポーツ科学部(教科:保健体育)が例年通り最多であり、文学部(教科:国語)も例年通り安定して合格者が出ている。また、2023年度は2020年に開講された国際学部(教科:英語)が完成年度を迎え4年生が初めて教員採用試験を受験したが、受験者の半数が合格するなど、今後も英語科教員について安定した合格が見込まれる。校種で見ると、中学校の合格者が例年通り多く出ているが、小学校(本学では通信教育連携プログラム(玉川大学)により小2種免が取得できる)が例年に比べ減少し、高等学校の合格者数が増加した。

5. 各種教員採用試験支援内容

教員採用試験対策として、筆記試験および人物評価試験の対策を行っている。教職センターでは、本学を卒業された学校教員（校長職）経験者を指導官として招き、個別での相談形式、グループでの教員採用試験対策等の指導、また教員となったときに第一線で活躍することができる人材を育成することに力を入れ、実際の学校現場での課題や児童・生徒との接し方などをはじめ、様々な支援や指導を行っている。

2023年度からは、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されたこともあり、コロナ禍以前の学生支援内容をほぼ通常通りの形で実施再開することができた。今後は、全ての支援を対面で実施しつつ、コロナ禍を経験したことで得ることができたオンラインでのリアルタイム配信やオンデマンド配信、学内情報配信ツールの使用等の知識を活かしながら、状況に合わせた支援を行っていきたい。

また、2024年度以降は教員採用試験の実施時期早期化、3年次から受験可能となる早期受験の動向に合わせ、支援のタイミングや内容の見直しを検討していく。

(1) グループ指導会

人物評価試験対策を中心として授業の空き時間に複数の学生が集まって学ぶ指導会。指導者として学校教員経験者が入り、学習状況に応じてアドバイス等を行っていく。教員の資質にかかわる学びも行いながら、人物評価試験の枠を超えた支援も行っている。教員採用試験対策として3年生秋学期、4年生春学期まで行い、教員採用試験を中心とした指導を実施している。4年生秋学期からは、試験対策ではなく学校教員として教壇に立つ上で必要な指導を行う。学級担任としての事務、評価と評定について、授業経営について、障害のある児童生徒や問題行動への対応について等、現場で即戦力となる人材の育成を目的に指導している。

2023年度については、本来の対面による指導を再開しグループでの面接指導を行ったことで、学部の垣根を超えた意見交流が見られた。上記の通り、人物試験対策が中心ではあるが、教員採用試験の過去問題を解く時間も設けることで、筆記試験対策の習慣づけにもつながっていると考えている。

また、長期休暇や教員採用試験直前などには短期集中で人物評価試験対策（面接、模擬授業、集団討論など）指導を実施し、グループ指導会で学んだ知識を実践する機会を設けている。

(2) 小論文個別添削

低学年から体系的に行われるガイダンス形式の講義で小論文の書き方を学び、実際に自身で書き上げた願書等の自己PR文や小論文過去問題、さらに提示した予想問題に対して書き上げてきた文章を1対1の個別形式で指導している。個人に合わせたきめ細かい指導を行い、合格できる小論文の書き方を身につけさせる。時期としては、3年生秋学期から教員採用試験2次試験直前までの期間実施する。また、個別で見つかった課題を全体にフィードバックする機会としてグループ指導会を利用し、合わせて小論文模擬試験も行っている。

2023年度は、対面での実施を中心に行いつつも、限られた添削時間を充実したものにするため、一部事前にメールでの添削も行うなど、柔軟な対応を行った。

(3) 卒業生による学習会

名古屋市教員採用試験対策や、その他自治体向け教員採用試験対策として本学の卒業生となる現役教員を講師としてお招きし、人物評価試験を中心に指導を行っている。それぞれ5月と8月の2回行っている。これには在生だけでなく卒業生も参加することができる。本番を意識した緊張感のある中で行われ、講評はかなり厳しいが、より完成度の高い仕上がりとなって本番を迎えることができています。

2023年度は、5月・8月実施の学習会をコロナ禍以前とほぼ同様の形式で実施することができた。2024年度以降は教員採用試験の実施時期が様々な自治体で約1か月程度早まることが発表されているため、次年度に向け本学習会についても実施時期の見直しを行っていく。

また、3月には名古屋市と愛知県の教員採用試験に合格をし、教員になる学生に対して、卒業生の現役教員による合格者研修会を行っている。この研究会では、教師としての心構えを再度確認するとともに、教師になるにあたり少しでも不安を除き、教師として社会に送り出すことができた。

(4) 教員採用試験合格者報告会

教員採用試験合格者による体験談報告会を各キャンパスごとに行う。合格者より試験勉強方法や取り組み方、モチベーションの維持、部活動との両立など実体験を報告してもらい、個別面談も通して次年度教員採用試験を受ける学生にアドバイスを行っている。特に個別で相談できるため、専門教科の勉強方法などとても参考となったという後輩の感想も例年多い。また複数の自治体への受験方法など受験テクニックに関するアドバイスもあり、これまで意識していなかった受験自治体や受験勉強方法を知ることができた。

(5) 教員採用試験対策講座

小論文を除いた筆記試験対策として、専門業者による一般教養、教職教養、そして一部専門教養試験の対策講座を実施。2年生の9月に一般教養を集中講義として行い、秋学期より先ずは基礎学習としてスタートする。3年生で年間を通してより深く学び、4年生で過去問題を中心とした対策を行っている。また、長期休暇後等に計画的な模擬試験を実施しており、学生自身の学習進捗やその成果を図ることができるように工夫している。

(6) その他

学校ボランティアの紹介、教育機関や学校との連携事業等を紹介するガイダンスは低年次より行い、進路選択として教職に就く意思の決定や学校現場経験を積めるよう早期から支援を行っている。また進路相談等、個別の対応も随時行っている。特に近年では、学校ボランティアへの参加を促し、早くから経験を蓄えるように指導している。

数年、感染症の影響により、多くのボランティアが中止または延期となっていたが、教職インターンシップや学校ボランティアが再開となり、参加する学生が多くみられた。なお、意欲ある学生は翌年度にも参加する意思があり、学校現場に出る前までに少しでも経験をしたいという強い思いを持っている。

6. 教職センター委員会・教職センター会議等の活動記録

(1) 教職センター委員会

回	日時/場所	議題
1	2023年 4月26日(水) オンライン会議	<ul style="list-style-type: none"> ・教職センター委員について ・教職センター目標設定について ・教職課程自己点検・評価報告書について ・愛知教育大学(連携協定特別選抜)の推薦手続きと基準について ・2022年度教員免許状取得者数及び件数について ・2023年度教育実習および介護等体験の参加予定者数等について ・欠席届(教育実習)について ・2023年度教育実習巡回指導(旅費交通費精算関係)について ・教職支援内容等について ・中京大学教師教育論叢について ・教職履修カルテの確認について ・教職課程で使用する機器について 等
2	2023年 11月22日(水) オンライン会議	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度教職センター委員会開催日程(案)について ・教職履修カルテの見直しについて ・教育実習記録の見直しについて ・麻疹抗体検査の見直しについて ・到達目標の公開について ・2023年度 教職課程自己点検・評価について ・教職センター委員会構成員改正について ・教職課程履修規程改正について ・2023年度教員採用試験結果報告について ・2021年度教職センター活動報告(公開)について ・2023年度教育委員会連携授業について(中間報告) ・2023年度教職関係行事について ・愛知教育大学(連携協定特別選抜)推薦者について ・中京大学教師教育論叢について 等
3	2024年 2月21日(水) オンライン会議	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度全学委員会点検・評価報告書について ・2023年度教職課程自己点検・評価シート(全学用) ・2024年度教育委員会との連携内容について ・2024年度介護等体験について ・2023年度教員採用試験結果報告について ・教職履修カルテの配布時期について ・令和6年度公立小・中学校教育実習受入れについて ・2024年実施教員採用試験大学推薦について ・2024年度教職支援内容について ・主な教職関係ガイダンス等の日程について 等

(2) 教職センター会議

回	日時/場所	議題
1	2022年 4月19日(水) オンライン会議	<ul style="list-style-type: none"> ・教職センター員について ・教職センター目標設定について ・教職課程自己点検・評価報告書について ・愛知教育大学(連携協定特別選抜)の推薦について ・教職課程自己点検・評価について ・「中京大学教師教育論叢」の刊行に関して ・「中京大学教師教育論叢」の刊行に関して ・2022年度教員免許状取得者数及び件数について ・2023年度教育実習及び介護等体験の参加予定者数等について ・欠席届(教育実習)について ・2023年度教育実習巡回指導(旅費交通費精算関係)について ・教職支援内容等について ・教職カルテの確認について ・教職課程で使用する機器について 等
2	2023年 7月19日(水) オンライン会議	<ul style="list-style-type: none"> ・教職履修カルテの配布時期と内容の見直しについて ・教育実習記録の見直しについて ・令和5年度 教職課程自己点検・評価報告書作成スケジュールについて ・令和4年度 教職課程自己点検・評価報告書および審査結果について ・教職センター目標・計画について ・2023年度教育委員会連携授業について ・「ひらく 日本の大学」2023アンケートについて ・第2回教員採用試験特別学習会(8/5.6開催)について ・授業運営について 等
3	2023年 11月6日(月) オンライン会議	<ul style="list-style-type: none"> ・教職履修カルテの見直しについて ・教育実習記録の見直しおよび運用方法について ・麻疹抗体検査の見直しについて ・到達目標の公開について ・2023年度 教職課程自己点検・評価について ・教職センター委員会構成員改正について ・教職課程履修規程改正について ・2023年度教員採用試験結果報告について ・2022年度教職センター活動報告(公開)について ・2023年度教育委員会連携授業について(中間報告) ・2023年度教職関係行事について ・愛知教育大学(連携協定特別選抜)推薦者 ・全国私立大学教職課程協会 研究交流集会 等
4	2024年 2月13日(火) オンライン会議	<ul style="list-style-type: none"> ・2023教年度全学委員会点検・評価報告書について ・2023年度教職課程自己点検・評価シート(全学用) ・2024年度教育委員会との連携内容について ・2024年度介護等体験について ・2024年度教職センター会議日程(案) ・2023年度教員採用試験結果報告について ・教職履修カルテの配布時期について ・令和6年度公立小・中学校教育実習受入れについて ・2024年実施教員採用試験大学推薦について ・2024年度教職支援内容について ・主な教職関係ガイダンス等の日程について 等

中京大学から教育現場へご提供できるコンテンツ一覧(2023年度版)

	受講対象	分野	学部	内容	担当教員	実施可能時期
小・中学生中心	小学校(低学年)	体育系	スポーツ科	多様な運動体験教室 ≪名古屋土曜学習プログラム 10月実施≫	中野貴博	応相談
	小学生向け	体育系	スポーツ科	なわとび体験学習 ≪名古屋土曜学習プログラム 1月実施≫	野田智洋	応相談
	小学生向け	体育系	スポーツ科	作って遊ぼう!投運動 ≪名古屋土曜学習プログラム 2月実施≫	加納 裕久	応相談
	小学生・中学生向け	体育系	スポーツ科	体育実技指導【水泳】	(水泳部コーチ) 草薙健太	応相談
	小学生・中学生向け	体育系	スポーツ科	体育実技指導【バスケットボール】	(バスケットボール部部长・監督) 松藤貴秋	応相談
	小学生・中学生向け	体育系	スポーツ科	体育実技指導【ハンドボール】	(男女ハンドボール部監督) 船木浩斗	応相談
	小学生・中学生向け	体育系	スポーツ科	体育実技指導【サッカー】	(女子サッカー部監督) 大家利之	応相談
	小学生・中学生向け	体育系	スポーツ科	体育実技指導【ラグビー】	(ラグビー部部长・監督) 中本光彦	応相談
	小学生・中学生向け	体育系	スポーツ科	体育実技指導【ソフトボール】	ソフトボール部部长・女子部監督) 二瓶雄樹	応相談
	小学生・中学生向け	体育系	スポーツ科	体育実技指導【柔道】	(柔道部部长・監督) 三宅恵介	応相談
	小学生・中学生向け	体育系	スポーツ科	体育実技指導【ダンス】	(ダンス部部长・監督) 和光理奈	応相談
	小学校(中～高学年)	心理系	心理	私を表わす おと・いろ・かたち	馬場史津	応相談
	小学校高学年、中学生向け	人文系	教養教育研究院	多文化共生社会と多文化教育について考える	アルファロ・フランシスコ	2月
小学校高学年、中学生向け	教育系	教養教育研究院	友達とのつき合い方 (いじめ、アサーション、相談援助などの観点から講演する)	小川翔大	応相談	
高小生・中心	小学生高学年、中学、高校生向け	人文系	国際学部	日本漫画・アニメの外国語翻訳版を楽しもう (人気作品の英語翻訳版を題材に、外国語を学ぶ楽しさを体験させる。なお、児童生徒の学習段階に合わせた教材を準備する)	明木茂夫	応相談
	小、中、高校(1年・2年生)	理系	工	プログラミング演習、ロボットやAIに関する講演、簡単なロボット作成等 学校現場等での学習方針や学習ツール(システム環境)に応じた教育活動のニーズ合わせ内容の調整可能 大学へ来校いただいでの実施も可能。詳細は要相談	未定	応相談
中・中心 高生	中学生・高校生向け	社会系	法	契約の基礎知識、消費者保護のしくみ	杉島由美子	応相談
	中学生・高校生向け	人文系	教養教育研究院	日系イギリス人作家カズオ・イシグロの作品から入る英語文学の世界および同時代の社会問題	梅正行	応相談
	中学生・高校生向け	教育系	教養教育研究院	勉強が好き/嫌いになる仕組み (心理学の理論をもとに、これまでの学習経験を振り返る)	小川翔大	応相談
	高校1年・2年生向け	理系	工	プログラミング, AI関連のコンテンツ対応可能。実施体制等詳細は要相談	未定	応相談
教員中心	教育委員会(教員)向け	保健系	スポーツ科	熱中症予防について	松本孝朗	応相談
	教員・中学生向け	人文系	教養教育研究院	社会科または道徳科における「ホロコースト」や杉原千畝について学ばせる教材や指導法を提供する。 (ポーランドやリトアニアを訪問した際の写真、米国のホロコースト教育を行うNPOの教材など)	原口友輝	応相談
	教員・保護者・高校生向け	人文系	教養教育研究院	判断力の教育方法(原発の是非に関する総合的判断力教育、ワクチン接種の是非判断のためのリスク教育)	楠美順理	応相談
	教員・保護者向け	人文系	教養教育研究院	多文化背景を持つ児童生徒(外国人児童生徒)への教育支援のあり方を考える	三浦綾希子	応相談
	教員・保護者向け	人文系	教養教育研究院	子どもの自尊感情を育む教育的支援 (保護者には子どもへの関わり方を、教員には心理学理論と最新知見を解説します)	小川翔大	応相談
	教員向け	人文系	国際学部	地図帳中国地名カタカナ表記の研究 (教科書や地図帳の中国地名はなぜ中国語読みカタカナとなっているのか、授業や受験指導ではどう扱えばよいのかなどについて考える)	明木茂夫	応相談
	教員向け	心理系	心理	青少年の自殺予防	川島大輔	応相談
	教員向け	社会系	法	契約の基礎知識、消費者法の基礎知識	杉島由美子	応相談
	教員・保護者向け	社会系	法	(1)生命倫理(バイオエシックス)と法(「いのちの教育」など) (2)障害児・者の福祉と法律	保条成宏	応相談

●上記はそれぞれ40分～90分の講演時間、受講人数10人～1クラス程度を想定していますが、ご相談いただければ可能な範囲で調整させていただきます。

中京大学の学生へご講演いただきたい内容一覧(2023年度版)

開講学部	授業科目名 〈科目担当〉	実施時期	希望講演内容
スポーツ科	体育科教育法Ⅱ 〈柰子耕一〉	10~12月	●保健体育教員としての資質能力の向上についての講演「学校現場を知る」
教養教育研究院	教職実践演習(中・高) 〈教職グループ〉	12月土曜日	●教師への入り口という位置づけの講演(八事キャンパス/豊田キャンパス) 「教師の魅力、学校現場から見える子どもや社会の状況、学校現場の取り組みについて」(1時間程度)

2023年度 名古屋市・豊田市教育委員会連携授業実績

中京大学から教育委員会に提供

委員会名	学校名	対象	内容	日程（予定）	学部	担当	備考
名古屋市教育委員会	名古屋市立清水小学校	小学生	多様な運動体験教室	2023年10月28日	スポーツ科学部	中野先生	土曜学習プログラム
名古屋市教育委員会	名古屋市立大宝小学校	小学生	なわとび体験学習	2023年1月13日	スポーツ科学部	野田先生	土曜学習プログラム
名古屋市教育委員会	名古屋市立春岡小学校	小学生	作って遊ぼう！投運動	2023年2月17日	スポーツ科学部	加納先生	土曜学習プログラム
名古屋市教育委員会	露橋スポーツセンター	中学生柔道指導に関わる教員・市内中学校の柔道部員	中学柔道指導者講習会	2023年8月29日	スポーツ科学部	三宅先生	
名古屋市教育委員会	名古屋市立春岡小学校	小学生	体育実技指導（ハンドボール）	2023年9月25日	スポーツ科学部	船木先生 井上先生	
豊田市教育委員会	堤小学校	小学生	体育実技指導（水泳）	2023年7月11日	スポーツ科学部	草薙先生	
豊田市教育委員会	豊田市立石畳小学校	小学生	体育実技指導（水泳）	2023年7月5日	スポーツ科学部	佐々木先生	
豊田市教育委員会	豊田市立古瀬間小学校	小学生・中学生向け	体育実技指導（ラグビー）	2023年11月1日	スポーツ科学部	中本先生	
豊田市教育委員会	豊田市立堤小学校	小学生	多様な運動体験教室	2023年12月8日	スポーツ科学部	中野先生	
豊田市教育委員会	豊田市立若林東小学校	小学生	多様な運動体験教室	2024年2月13日	スポーツ科学部	中野先生	
豊田市教育委員会	豊田市立堤小学校	小学生	なわとび体験教室	2023年12月14日	スポーツ科学部	野田先生	
豊田市教育委員会	豊田市立堤小学校	小学生	なわとび体験教室	2023年12月21日	スポーツ科学部	野田先生	
豊田市教育委員会	豊田市立大畑小学校	小学生	なわとび体験教室	2024年1月15日	スポーツ科学部	野田先生	
豊田市教育委員会	豊田市立加納小学校	小学生	なわとび体験教室	2024年1月24日	スポーツ科学部	野田先生	
豊田市教育委員会	豊田市立加納小学校	小学生	なわとび体験教室	2024年1月25日	スポーツ科学部	野田先生	
豊田市教育委員会	豊田市立若林東小学校	小学生	なわとび体験教室	2024年1月15日	スポーツ科学部	野田先生	
豊田市教育委員会	豊田市立東保見小学校	小学生	なわとび体験教室	2024年1月18日	スポーツ科学部	野田先生	
豊田市教育委員会	豊田市立堤小学校	小学生	作って遊ぼう！投運動	2024年2月7日	スポーツ科学部	加納先生	
豊田市教育委員会	豊田市立上鷹見小学校	小学生・中学生向け	体育実技指導（ダンス）	2024年1月19日	スポーツ科学部	和光先生	
豊田市教育委員会	豊田市立美山小学校	小学生・中学生向け	体育実技指導（ダンス）	2024年2月15日	スポーツ科学部	和光先生	
豊田市教育委員会	豊田市立稲武中学校	小学生・中学生向け	体育実技指導（ダンス）	2024年1月31日	スポーツ科学部	和光先生	
豊田市教育委員会	豊田市立若林西小学校	小学生・中学生向け	体育実技指導（ハンドボール）	2023年9月22日	スポーツ科学部	船木先生	
豊田市教育委員会	豊田市立若林西小学校	小学生・中学生向け	体育実技指導（バスケットボール）	2024年1月22日	スポーツ科学部	松藤先生	
豊田市教育委員会	豊田市立石畳小学校	小学生・中学生向け	体育実技指導（バスケットボール）	2024年1月15日	スポーツ科学部	松藤先生	
豊田市教育委員会	豊田市立石畳小学校	小学生・中学生向け	体育実技指導（サッカー）	2024年2月20日	スポーツ科学部	大家先生	

教育委員会から中京大学に提供

委員会名	講演者	内容	対象	日程	学部	備考
名古屋市教育委員会	中村 知宏 氏	教職実践演習講演会	名古屋キャンパス教職履修者4年生	2023年12月2日	教養教育研究院	対面形式
豊田市教育委員会	中武 涼子 氏	教職実践演習講演会	豊田キャンパス教職履修者4年生	2023年12月9日	教養教育研究院	対面形式